

# 『高松市病院事業経営健全化計画(平成27年度～29年度)』の取組状況 に係る高松市立病院を良くする会の評価結果報告書【平成29年度の評価】

平成30年11月21日  
高松市立病院を良くする会  
会長 谷田 一久

## 1 高松市立病院を良くする会

高松市立病院を良くする会は、医療の質・透明性及び効率性の向上並びに病院事業の経営健全化を図ることにより、市民を支え、市民のための病院の実現に資することを目的として、主に「高松市病院事業経営健全化計画」（以下「経営健全化計画」という。）の策定、見直し及び進捗状況の評価を行う外部評価組織として平成23年6月に設置され、今年で8年目を迎える。

今般、平成29年度の経営健全化計画の取組状況の評価を、次のとおり取りまとめたので報告する。

## 2 評価結果の総括

平成27年3月に策定された第二次経営健全化計画（27年度～29年度）において、高松市立病院は、基本理念として『生きる力を応援します』を定め、その実現に向けて、高松市民病院は「急性期病院としての医療機能の充実」を、塩江分院は「地域まるごと医療の実践」を、香川診療所は「住民参加型医療の提供」を基本的なあり方としており、それは29年3月に行われた、改定後の計画にも引き継がれている。さらには、三つの医療施設を経営するに当たり、公営企業として求められる「医療の質・透明性・効率性」の向上に取り組むことが示されている。

今回の評価対象となる平成29年度は、平成30年度の新病院への移転に伴い、上記経営健全化計画の最終年度に当たる。新病院への移転に向けて様々な取組がなされたことで、評価項目41項目中、40項目が「順調」又は「概ね順調」という結果になっており、一定の成果は認められた。しかしながら、市民病院に関しては、老朽化した施設での診療や、新築移転の遅れ等の悪条件の中、患者数の減少が著しく、病院事業全体としては大幅な純損失が生じ、依然として厳しい経営状態である。

ただし、この点については原因が明確であり、新病院への移転を機に解消されるものと期待される場所である。また、新病院移転に先立ち、医師確保も順調に進んでいることから、新病院においては高い医療機能が発揮できることと評価するものである。

本委員会としては、巨額の純損失については大いに憂慮するものであり、この点に関しては厳しい評価をせざるを得ない。その一方で、新病院での再起に向けた病院職員を挙げての各種取組に関しては、高く評価するところとなった。

## 3 評価結果

### (1) 評価基準

経営健全化計画に基づき、平成29年度に取り組んだ事項について、次の基準により評価を行った。

評価基準		評価の考え方
評価	区分	
◎	計画どおり順調である。	目標を達成した、又は目標達成と同程度の具体的成果が得られた。
○	概ね順調である。	目標達成のための取組を進め、年度末(一定期間経過後)に、目標達成と同程度の具体的成果が得られることが見込まれる。
△	やや遅れている。	目標達成のための取組が不十分又は、取組を進めるものの、年度末(一定期間経過後)に、成果が得られる見込みが少ない。
×	かなり遅れている。	消極的又は、目標達成のための取組ができていない。

## (2) 病院・診療所の評価結果

### ① 高松市民病院

経営健全化計画に係る取組状況については、15項目のうち、『◎(計画どおり順調である)』と評価した項目は3項目、『○(概ね順調である)』と評価した項目は11項目、『△(やや遅れている)』と評価した項目が1項目、『×(かなり遅れている)』と評価した項目は無しとなり、『順調である』、『概ね順調である』と評価した割合が全体で93%となった。

概ね計画通りに各取組項目は進められたものと評価できたため、全体としての総合評価は『○(概ね順調である)』とした。

懸案であった医師確保について、その取組が功を奏し始めたことで、救急医療やがん医療といった、診療項目以外にも良い影響が現れつつある。また、香川診療所の廃止に伴い、その機能を市民病院が引き継ぐべく積極的に取り組まれていることを高く評価するものである。ただし、経営収支の状況については、依然として厳しい状態であることに十分留意し、その支援のために税が投入されていることに対し、より明快な説明がなされるべきである。

また、経営の健全化については、新たなアプローチを取り入れることも検討していただきたい。

取組項目ごとの各委員評価・意見等は別紙「総括評価表」に記載のとおりである。

### ア 評価ごとの項目数

評価区分	H29	
	項目数	構成割合
評価結果『◎』とした項目	3項目	20%
評価結果『○』とした項目	11項目	73%
評価結果『△』とした項目	1項目	7%
評価結果『×』とした項目	0項目	—
合計	15項目	100%

## イ 取組項目ごとの評価

具体的施策	H29 総括 評価	H28 総括 評価	H27 総括 評価
取組項目(大分類)			
取組項目(小分類)			
1 医療の質の確保			
1 医療技術			
1 高松市医療全体の最適化を目指した役割の強化	○	○	△
2 医師確保機能の強化	○	○	△
3 メディカルスタッフ確保機能の強化	◎	◎	○
4 スペシャリストの育成	△	○	○
5 医療安全の強化	○	○	○
6 医療品質の向上	◎	○	○
7 災害医療機能の強化	◎	◎	○
2 人間関係			
1 チーム医療体制の充実	○	○	○
2 市民との信頼関係の強化	○	◎	○
3 アメニティ			
1 患者の視点に立ったサービスの提供	○	○	○
4 地域社会			
1 地域医療連携の強化	○	◎	○
2 医療の透明性の確保			
1 情報の積極的な発信			
1 情報の積極的な発信	○	○	○
3 医療の効率性の確保			
1 効率化			
1 効率化の推進	○	○	○
2 管理体制			
1 管理体制の強化	○	○	○
3 一体化			
1 一体化の推進	○	○	△

総合評価	○	○	○
------	---	---	---

## (2) 病院・診療所の評価結果

### ② 塩江分院

経営健全化計画に係る取組状況については、13項目のうち、『◎(計画どおり順調である)』と評価した項目は6項目、『○(概ね順調である)』と評価した項目は7項目、『△(やや遅れている)』と評価した項目及び『×(かなり遅れている)』と評価した項目は無しとなり、『順調である』、『概ね順調である』と評価した割合が全体で100%となった。

全体としての総合評価は『○(概ね順調である)』とした。

訪問診療や訪問看護等を通じた地域医療の推進や、患者の視点に立ったサービスの提供等に着実に取り組んでおり、評価できる。

今後は、地域包括ケアシステムにおける塩江分院の役割を十分に認識し、地域のニーズをふまえた医療サービスを提供することで、「地域まるごと医療」の更なる実践に努められたい。

取組項目ごとの各委員評価・意見等は別紙「総括評価表」に記載のとおりである。

### ア 評価ごとの項目数

評価区分	H29	
	項目数	構成割合
評価結果『◎』とした項目	6項目	46%
評価結果『○』とした項目	7項目	54%
評価結果『△』とした項目	0項目	—
評価結果『×』とした項目	0項目	—
合計	13項目	100%

## イ 取組項目ごとの評価

具体的施策	H29 総括 評価	H28 総括 評価	H27 総括 評価
取組項目(大分類)			
取組項目(小分類)			
<b>1 医療の質の確保</b>			
1 医療技術			
1 地域医療の推進	○	◎	◎
2 医師等の確保機能の強化	○	○	○
3 スペシャリストの育成	○	○	○
4 医療安全	◎	◎	◎
5 医療品質	◎	◎	◎
2 人間関係			
1 チーム医療体制の充実	○	○	◎
2 市民との信頼関係の強化	○	◎	◎
3 アメニティ			
1 患者の視点に立ったサービスの提供	◎	◎	◎
4 地域社会			
1 共に支え合う体制の整備	○	◎	○
<b>2 医療の透明性の確保</b>			
1 情報の積極的な発信			
1 情報の積極的な発信	◎	◎	○
<b>3 医療の効率性の確保</b>			
1 効率化			
1 効率化の推進	○	○	○
2 管理体制			
1 管理体制の強化	◎	○	○
3 一体化			
1 一体化の推進	◎	◎	◎

総合評価	○	◎	◎
------	---	---	---

## (2) 病院・診療所の評価結果

### ③ 香川診療所

経営健全化計画に係る取組状況については、13項目のうち、『◎(計画どおり順調である)』と評価した項目は9項目、『○(概ね順調である)』と評価した項目は4項目、『△(やや遅れている)』及び『×(かなり遅れている)』と評価した項目は無しとなり、『順調である』、『概ね順調である』と評価した割合が全体で100%となった。

全体としての総合評価は『◎(計画どおり順調である)』とした。

これまでの診療に加え、健康教室や出張講座の積極的な実施、患者との診療情報の共有を図る「わたしのかるて」の推進など、地域包括ケアを見据えた「住民参加型医療」の提供に取り組み、地域社会との信頼関係構築に努めたことを評価する。

今後は香川診療所での取組を十分に新病院へ引き継いでいただきたい。

取組項目ごとの各委員評価・意見等は別紙「総括評価表」に記載のとおりである。

### ア 評価ごとの項目数

評価区分	H29	
	項目数	構成割合
評価結果『◎』とした項目	9項目	69%
評価結果『○』とした項目	4項目	31%
評価結果『△』とした項目	0項目	—
評価結果『×』とした項目	0項目	—
合計	13項目	100%

## イ 取組項目ごとの評価

具体的施策	H29 総括 評価	H28 総括 評価	H27 総括 評価
取組項目(大分類)			
取組項目(小分類)			
<b>1 医療の質の確保</b>			
1 医療技術			
1 地域に密着した医療の提供	◎	◎	◎
2 医師等の確保機能の強化	◎	◎	◎
3 医療安全の強化	○	○	○
4 医療品質の向上	◎	○	○
2 人間関係			
1 市民との信頼関係の強化	◎	◎	○
3 アメニティ			
1 患者の視点に立ったサービスの提供	○	○	○
4 地域社会			
1 住民参加の医療	◎	◎	◎
2 地域医療連携の強化	○	◎	◎
3 子どもたちの健やかな成長への貢献	◎	◎	◎
<b>2 医療の透明性の確保</b>			
1 情報の積極的な発信			
1 情報の積極的な発信	◎	◎	◎
<b>3 医療の効率性の確保</b>			
1 効率化			
1 効率化の推進	○	○	○
2 管理体制			
1 管理体制の強化	◎	◎	◎
3 一体化			
1 一体化の推進	◎	◎	◎
総合評価	◎	◎	◎